

建替計画の方向性

■ 計画概要

- 建設住棟の高層化・集約化を図り、ゆとりある住環境や、周辺環境への配慮した計画を行う。
- 既存自治会の継承を考慮し、地域コミュニティの継続を図ることで、居住者が互いに見守りあえる環境を形成する計画を行う。
- 世帯構成の状況に対応した複数の住戸タイプを供給し、地域コミュニティの活性化を図る。
- だれもが住みやすい住環境を確保するために、ユニバーサルデザインの導入を行う。
- 建替事業に伴う仮移転をなるべく少なくし、入居者の移転時の負担軽減を図る。
- 速やかな事業進捗を図るため、複数のエリアでの建替えを実施する。
- 将来活用地を創出し、地域の課題を踏まえた活用を図る。

建設住棟数/戸数

14棟 / 950戸

構造/階数

鉄筋コンクリート造/7~10階

将来活用地

A: 約 8,900㎡
B: 約 6,100㎡

■ 事業スケジュール

- 全事業期間 15年程度
- 第1期事業として、平成29年度に43棟の解体、新築工事に着手予定
- その後は、仮移転先や国費等の予算確保に努めながら、順次建替事業に着手予定

■ 計画配置図(イメージ)

